

心身共にたくましく、自ら学ぶ、心豊かな子どもの育成



茅小だより

第7号

令和7年9月30日(火)

茅ヶ崎市立茅ヶ崎小学校
校長 工藤 裕一郎

6年生の3名がいじめ防止サミットに参加

8月26日(木)に、茅ヶ崎市役所本庁舎の議場にて、令和7年度「いじめ防止サミット」が開催されました。本校からは、3名の6年生が参加しました。サミットでは、茅ヶ崎市内の他の小学校の皆さんはもちろん、中学生の皆さんも参加し、32校の小中学校代表の皆さんによる熱心な協議が行われました。心に響く見事な発言内容もさることながら、説得力のある話し方で自分の意見を堂々と述べる皆さんに感心しました。はじめに各学校より、「いじめ防止に向けての思いや、みんなに伝えたいメッセージ」をそれぞれ発表してくれました。そしてその後、中学生の司会進行のもと、さらなる意見交流を通じて全員で共有する考えを深めていきました。本校の3名の方からは、「茅ヶ崎小では、人の気持ちや多様性を大切にしている」というメッセージが伝えられました。また、「5年生の時に人権擁護委員会の方々から学んだことも生かしていきたい。」ということも発表してくれました。全体協議により、本市では、「身近なことで思いやろう」、「思いやりを持続ける」、「日頃から接し方や言葉遣いを意識して生活する」ということを大きなテーマとして、それぞれの学校で具体的に取組みましょう、ということが確認されました。参加してくれた6年生の皆さん、ありがとうございました。参加した皆さんをはじめ、全校児童の皆さんのいじめ防止に向けた今後の取り組みに期待しています。



令和7年度の修学旅行を実施

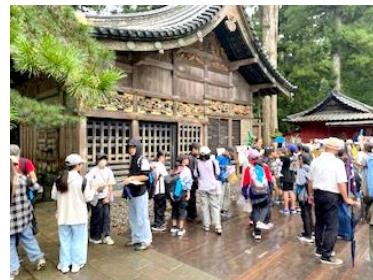
9月11日(木)、12日(金)の2日間、6年生の集大成の行事とも言える修学旅行で、日光に行きました。初日の天気予報は雨でしたが、6年生の皆さんが作った「てるてる坊主」の効き目があったのか、



活動中は雨に降られることもなく、さらにとてもしのぎやすい気候でした。湯滝の岩壁を湖水が流れ落ちて来る迫力や、100メートル近い高さから湖水が一気に落下する華厳滝の壮大さに、6年生の皆さんは目を丸くしていました。本物を見る感動を味わっているのだなと思いました。湯ノ湖はとても幻想的な味わいがありました。足湯では、熱さに耐えかねて、顔をゆがめながら足を上げる人もいました。でもどこか嬉しそうでした。宿までのバスに乗っている時に雨が降り出しましたが、バスを降りて入館式を行った時には、うっすらと夕陽が輝いていました。



2日目は小雨の中の東照宮。活動には支障がないほどの雨でしたし、6年生の皆さんの表情を見ていると、むしろ小雨の中の東照宮の風情を楽しんでいるように見えました。6年生の皆さんのすばらしいところは、まずは全員が健康管理に努め、無事に行って帰って来られたところ。先生方のご指導のもと、自分たちの行動面の軌道修正ができたところ。また、個々の方々の親切な行動、思いやりにあふれた表現、名場面をたくさん見させていただきました。私が皆さんと、川に手を入れて、水の冷たさを確認していた時、「校長先生、どうぞ。」と



ハンカチを差し出してくれた人もいました。とても温かな気持ちになりました。そうした皆さんの優しさ、思いやりに触れる機会が、2日間でたくさんありました。ありがとうございます。そして、皆さんは行事の種類によって楽しみ方や味わい方が異なることも学びましたね。様々な楽しみ方、味わい方を学ぶことができれば、これからの人生がとても豊かなものになります。2日間の充実のため、支えてくださったご家族をはじめ、関係者の皆様、本当にありがとうございました。

ぼうはんくんれん じっし 防犯訓練を実施

9月9日(火)、茅ヶ崎警察署の方をお招きし、全校児童・教職員を対象とした、防犯訓練を実施しました。不審者の校内侵入を想定し、児童は教職員の指示のもと避難行動をとり、教職員が連携を図りながら、児童の安全の確保や警察が到着す

るまでの不審者への対応等に努める、といった訓練内容でした。

毎年行っているせいか、児童の皆さんは教室に静かに身を潜

めるなどの正しい行動がとれていました。先生方も、冷静に児童の

避難誘導、不審者への対応等に努めてくれました。あつてはならな

い事態ではありますが、万が一に備えておくのが訓練です。児童の

皆さんには、二つのことを提案しました。一つ目は、危険なことをす

るかもしれない人に対して、目を合わせたり、余計な声を出したり、

怒らせてしまうような行動をとらずに離れること、逃げること、隠れる

こと。二つ目は、日頃から想像力を高める努力が大切であること。

想像力があれば、危険が迫っていることに気がついたり、今の自分の心の状態に気

がついたりすることができるようになるかもしれません。「気づき」は正しい判断・行動の原動力

となります。児童の皆さん、これからも、先生たちと一緒に、防災力・防犯力を高めて

いきましょう。

ちがやらない



しゃべらない



3年生「はたらく人とわたしたちの暮らし」の学習でスーパーマーケットを見学

9月16日(火)に3年1組と3年3組が、9月17

日(水)に3年2組と3年4組が、社会科の学習で、

学区内のスーパーマーケットの見学に出かけまし

た。日頃買い物客として訪れるスーパーマーケッ

トを、働く人たちの目線で見学させていただき、

その仕事内容や働く人たちの工夫などについて

学びました。店内の見学についてはグループ行動

にて行いました。また、普段は見ることのできないバックヤードを見学させていただき、

お店の方々から貴重なお話をうかがいました。3年生の皆さんは、店内でお買い物

をされている他のお客さんのご迷惑にならないよう、節度ある行動で見学することが

できました。見慣れた身近なスーパーマーケットであるにもかかわらず、この日は違う

景色に見えたことでしょう。いつもは気がつかないことにも、目ざとく気がついていた

人もいました。「学ぼうとする目」が気づきと呼び起こすのだと思います。店長さんの

お話からは、今まで知らなかった情報を得ることができたり、たくさんの「なぜ」が解

けたりしたのではないのでしょうか。本物に触れ、貴重なものを得ることができたこの学

びを、今後の社会科学習に活かしていきたいと思います。



ねんせいたいけんがくしゅう まち 2年生体験学習「町たんけん」と「ボッチャ」にチャレンジ

ねんせい がつ にち げつ まち がつ
2年生が、9月22日(月)に「町たんけん」、9月26
にち きん たいけんがくしゅう
日(金)に「ボッチャ」の体験学習にチャレンジしまし
わたし まいにち まえ まち く
た。私 たちは毎日あたり前のように、この町で暮らし、
あらた まち よ つよ べんり ふか
改めてこの町の良さや強み、便利さなどについて深
かんが すすき まち
く考えることが少ないような気がします。「町たんけん」

あらた わたし す まち よ つよ じっさい まち ある じぶん み
は、改めて私 たちが住む町の良さや強みなどを、実際に町を歩いて、自分たちで見
つけ、気がつく貴重な学びの機会です。自 ら「学ぼうとする目」を持って歩いたことに
とお みち あら はっけん
より、いつも通る道なのに新たな発見がたくさんあったのではないのでしょうか。

そして「町たんけん」を実施した同じ週に、
F-STYLE スポーツクラブの方々をお招きし、「ボッ
ちャ」の体験をしました。「ボッチャ」は、赤または青の
かわせい な よ
革製のボールを投げて、「ジャックボール」と呼ばれる
しろ もくひょう ちか きそ
白い目標ボールにどれだけ近づけられるかを競うス

ぽーつです。パラリンピックの公式種目にもなっています。2年生の皆さんは、夢中
な なか
なってチャレンジしていました。中には、ボールコントロールに長けていて、ほぼねらい
な ひと いがい おずか じっかん ひと
どおりに投げられた人もいました。意外な 難 しさを実感している人もいました。いず
れもチャレンジした意義がありますね。簡単すぎたら面白くありません。「ボッチャ」の
い い だれ ひかくてきようい かんたん おもしろ
いいところは、誰もが比較的容易にチャレンジできるのに、難 しさもあって奥深いところ
わたし かん しどう みなさま
だと私 は感じました。ご指導くださったF-STYLE スポーツクラブの皆様、ありがと
うございました。



なか きゅう ひび こうりゅうがくしゅう 仲よし級が「響きあい交流学習」でボウリングにチャレンジ

なか きゅう がつ にち げつ こうれい ひび
仲よし級が、9月22日(月)に、恒例の「響きあい
こうりゅうがくしゅう さむかわ い
交流学習」で寒川セントラルボウルに行きました。
えんそくどうよう かしきり の い
バス遠足同様、貸切バスに乗って行きました。バスの
はっちゃく きょうりよく かたがた ほんとう
発着にご協力くださっている方々、いつも本当にあ
りかとうございます。関係機関・団体の皆様、ご理解、
きょうりよく ちい き みなさま ところ かんしゃ
ご協力くださっている地域の皆様にご心より感謝した
いです。

なか きゅう みな じょう かがや すがた と く ようす
仲よし級の皆さんの、ボウリング場での輝かしい姿、取り組みの様子について



は、仲よし級の先生方とともに引率して下さった教頭先生からお聞きしています。まずボウリングについては、どの人も取り組んでいるうちにだんだん上達したようですね。また、素晴らしいと思ったのは、一人一人が安全に配慮して活動ができたことです。重たいボウリングボールを利き手の指を穴に入れ、もう一方の手をボールの下にきちんと添えて、投げるまでは絶対に落とさないように両手でしっかりと持つことができました。お友達が投げるときは、声を出して精一杯応援していました。自分がはいた貸し靴の返却なども、きちんと自分でできました。一緒に参加した浜須賀小学校の方々にも礼儀正しくあいさつすることができました。日頃から学んでいることを、実際に学校の外に出て、実践してきたということです。今回の校外学習は、単にボウリングで遊んだのではなく、生きた本物の社会勉強をしてきたということですね。今後の仲よし級の皆さんの取り組み、成長に、ますます期待が高まります。

第54回茅ヶ崎市小学校中学校創意工夫・研究作品展開催

9月12日(金)から14日(日)までの3日間、茅ヶ崎市青少年会館にて、第54回茅ヶ崎市小学校中学校創意工夫・研究作品展が開催されました。本校からも、何人もの児童が出展してくれました。私は13日(土)に、作品展の会場で実際の作品を見させていただきました。



味噌汁を飲むとどうしてほっとするのか、その秘密を探る研究、成長期の体をつくる食生活についての研究、神社とお寺の違いについての研究、茅ヶ崎産の野菜を使用したアイスクリーム製造の研究など、実に面白い視点での研究や作品がたくさん展示されていました。



研究を通じて皆さんが何かを感じ取り、学びにしていたことが、私は何よりも嬉しく、またすごいことだと思いました。例えば、成長期の体をつくる食生活について研究した人は、私たちの健康のことを考え、毎日栄養のある美味しい給食を提

供して下さる栄養教諭や調理員の先生方のありがたみに改めて気がつき、自身の研究を通じて、先生方から大いに学んでいるように思いました。自らテーマを考え、自分の意思を持ち、自由な方法で、時間をかけて学ぶことの大切さ、すばらしさを、改めて学んだような気がします。